

「誕生日に思う」

校長 根本愛子

以前、薬師寺の127代管主、高田好胤(にういん)さんのお話を聞く機会がありました。その中で、「誕生日は、祝ってもらうのが当たり前だと思っていま
せんか？そうではありません。自分をこの世に産み出してくれた親へ感謝の
気持ちを抱き、『ありがとう』と伝える日なのですよ」という言葉に、はっ
とさせられました。随分と時間が経った今でも、折に触れ思い出す言葉です。

学校の誕生日である創立記念日もまた、同じだと思えます。

本校は、昭和22年に真壁郡黒子村立黒子中学校、同河内村立河内中学校、
同関本町立関本中学校の3校が創立されたことに始まります。その後、昭和
40年4月1日には関城町立東関城中学校と同西関城中学校の2校が統合し、関
城町立関城中学校が誕生しました。昭和45年に創立記念日が6月1日と制定
され、昭和46年には、作詞家の古川静夫さんと作曲家の吉田正さんという、
昭和の歌謡史に名を残すお二人が作ってくださった校歌が完成しました。学
校ホームページからメロディーを聴くことができますので、ぜひお聴きくだ
さい。

本校の今日があるのは、関城中学校の創立に尽力してくださった方々が、
情熱をもって困難を乗り越え、この学び舎を築き上げてくださったからです。
そして、創立以来、この関城中学校の素晴らしい伝統を脈々と受け継ぎ、今
日まで繋いでくださった先輩方、保護者の皆様、地域の皆様が、常に学校を
応援し支えてくださったからに他なりません。私たちは、このバトンを受け
取り、さらに次の世代へと繋いでいくこと、そして常に新たな挑戦を続けて
いくことが使命だと考えています。校歌の一節に「良き師 よき友 夢多し」
とあるように、生徒の皆さん一人一人が、本校の歴史と精神を胸に刻み、未
来を切り拓く主役となることを心から期待しています。

関城中学校に関わるすべての方々に、あらためて深く感謝申し上げます。

今月の関中ワード

○想像力は、明るい未来を創造する力

未来を具体的に思い描けるからこそ、どんな状況でも目の前に光りを見つ
け、行動へと突き進む原動力になります。未来に希望があると思えるからこそ
人は苦しいことも乗り越えられるのでしょう。希望を見いだす力、それこそが、
想像力に違いありません。